

第9次芦屋すこやか長寿プラン21 策定に向けたアンケート調査

【在宅介護実態調査】

皆様には、日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市におきましては、介護を必要とする人が住みなれた家庭や地域で安心して過ごすことができるように、介護サービスの質の向上と円滑な事業運営に取り組んでいます。

本市では3年を1期とする事業計画を策定し、そこで、必要なサービス基盤の整備計画を作成しています。令和2年度で現行の計画期間が終了しますので、次期の3年間(令和3年度～5年度)のための「第9次芦屋すこやか長寿プラン 21」の策定に向けて、その基礎資料とするためアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、皆様の介護サービスの質の向上に向け、生活の実態や介護保険に対する考え・意向などを把握するためのものであり、調査結果は、これからの高齢者福祉事業及び介護保険事業の充実に活用します。

なお、アンケートは無記名であり、ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外には使用いたしません。

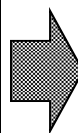
大変お忙しい中、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年1月

芦屋市

※あて名のご本人が何らかの事情により、**回答できない(代筆も困難な)場合**には、その理由について、下記の中から、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 病院などに入院中
2. 介護保険施設などに入所中
3. 市外転出
4. 死亡
5. その他 ()



これらのいずれかに該当する場合は、これ以降の質問にお答えいただく必要はありません。

お手数をおかけいたしますが、同封の返信用封筒に入れて、この**調査票をご返送ください**。

◆ この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

芦屋市福祉部 高齢介護課 (電話) 0797-38-2044

これは芦屋市の高齢者福祉施策についてのアンケート調査票です。
ふりがな付きのアンケート調査票が必要な場合は、ご連絡ください。

芦屋市福祉部 高齢介護課 e-mail: koureikaigo@city.ashiya.lg.jp

Survey on the Elderly Welfare in Ashiya City

If you need either an English version or a Japanese with furigana version of the questionnaire, please contact the office below:

Ashiya City Welfare Department Senior Care Division

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方の中から無作為に抽出した方です。
2. ご回答にあたっては、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
3. 各質問について、あてはまるお答えの番号に○（または文字など）を記入してください。なお、質問によっては、“○は3つまで”など、○の数が決まっている場合がありますのでご注意ください。
4. 回答で「その他」を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入してください。
5. 令和2年1月1日現在の状況を記入してください。
6. 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、1月●●日（ ）までにご返送ください。（※切手は不要です）

A票 あて名のご本人について、お伺いします

㊦
H28
記入者

記入者	1. あて名のご本人 2. 主な介護者となっている家族・親族 3. 主な介護者以外の家族・親族 4. その他（ ）
-----	--

㊦
H28
問1

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つに○）		
1. 単身世帯	2. 夫婦のみ世帯	3. その他（ ）

㊧ ㊨
H28
問2

問2 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（○はいくつでも）	
1. ない 3. 脳卒中（ <small>のうそちゅう</small> 脳出血・ <small>のうしゅっけつ</small> 脳梗塞等） 5. 糖尿病 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） 9. 腎臓・前立腺の病気 11. 外傷（ <small>がいしょう</small> 転倒・ <small>こっせつ</small> 骨折等） 13. 血液・免疫の病気 15. 認知症（アルツハイマー病等） 17. 目の病気 19. その他（ ）	2. 高血圧 4. 心臓病 6. 高脂血症（ <small>こうしけっしょう</small> 脂質異常） 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 10. 筋骨格の病気（ <small>きんこつかく</small> 骨粗しょう症、 <small>びょうき</small> 関節症等） 12. がん（悪性新生物） 14. うつ病 16. パーキンソン病 18. 耳の病気

㊦

H28
問7

【すべての方にお聞きします】

問7 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ |
| 11. 利用していない | ） |

㊦

H28
問8

問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（〇はいくつでも）
 ※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ |
| 11. 特になし | ） |

㊨

H28
問9

問9 自分の身の回りのことができなくなったときに、どのようなサービスがあれば在宅生活を続けていくことができると思いますか（〇はいくつでも）

【在宅で受けられるサービス】

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 訪問介護や訪問看護などの在宅サービス | 2. 緊急時に利用できる在宅介護サービス |
| 3. 夜間に定期的に巡回してくれるサービス | 4. 在宅介護に適した住宅の改修 |
| 5. 介護する家族のための健康管理 | 6. 介護する家族のための専門的な介護研修 |
| 7. 介護する家族のための相談窓口の設置 | 8. 在宅で介護するための補助用品の支給 |

【入所や通所のサービス】

- | | |
|---|-------------------------------|
| 9. ショートステイなどの宿泊サービス、デイサービスなどの通所サービス | |
| 10. 「通い（デイサービス）」「訪問（訪問介護）」「泊り（ショートステイ）」が一体的に提供されるサービス（小規模多機能型のサービス） | |
| 11. 有料老人ホームなどの居住施設 | 12. 状態が悪化したときなどに緊急で入れる施設 |
| 13. 認知症専門の通所サービス | 14. 認知症専門の共同生活介護サービス（グループホーム） |

【医療サービス】

- | | |
|---------------------|--------------|
| 15. 在宅で受けられる医療サービス | 16. 認知症専門の診療 |
| 17. 24時間対応できる病院、診療所 | |

【その他のサービス】

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 18. 買い物を支援するサービス | 19. 通院を支援するサービス |
| 20. 食事を配達するサービス | |
| 21. 介護保険外のサービス（家事援助、身の回りの世話など） | |
| 22. 地域住民の助け合いや見守り（徘徊の発見、通報など） | |
| 23. その他（ | ） |
| | 24. わからない |

㊦ ㊩ 問 10 ご本人は、災害時（台風や地震など）や火災などの緊急時に、一人で避難することができますか（1つに○）

H28
問 10

1. 避難できる ⇒ **問 11 へ**
 2. 一人で判断できるが、避難はできない
 3. 一人で判断できないし、避難できない } ⇒ **問 10-1 へ**

㊦ ㊩ 【問 10 で「2. 一人で判断できるが、避難はできない」「3. 一人で判断できないし、避難できない」とお答えの方にお聞きます】

H28
問
10-1

問 10-1 避難できない理由は何ですか（○はいくつでも）

1. 体力・身体的な理由のため
 2. 看病や介護が必要な家族がいるため
 3. どこに避難したらいいかわからない
 4. 避難先に行く手段がない（遠い）
 5. その他（ ）

㊦ ㊩ 【問 10 で「2. 一人で判断できるが、避難はできない」「3. 一人で判断できないし、避難できない」とお答えの方にお聞きます】

H28
問
10-2

問 10-2 災害時や火災など緊急時に避難する際、手助けを頼める人はいますか（○はいくつでも）

1. 家族・親族
 2. 近所の人
 3. 友人・知人
 4. 自治会の人
 5. 民生委員
 6. その他（ ）
 7. 頼れる人はいない

㊦ ㊩ 問 11 万が一の災害や急病に備え、医療情報を記入した用紙を筒状の容器に入れ、ご家庭にある冷蔵庫に収納する救急医療情報キットを知っていますか（1つに○）

H28
問 11

1. 既に持っている
 2. 知っているが持っていない
 3. 知らない

㊦ ㊩ 問 12 地震や風水害などの災害時に対し、不安に思うことはありますか（○はいくつでも）

H28
※なし

1. 災害に関する情報が入手できるかわからない
 2. どこ（だれ）に助けをもとめてよいかわからない（身近に頼れる人がいない）
 3. 安全な場所まで自力で避難できるかわからない
 4. 地域の避難場所がどこなのか知らない
 5. 地域の危険な箇所がわからない
 6. 防災グッズや非常食を常備していない
 7. 災害時用伝言ダイヤル（171）や伝言板の利用方法がわからない
 8. 健康面・身体面に不安がある（治療の必要な持病がある、歩きづらいなど）
 9. その他（ ）
 10. 不安は特にない

問 18 高齢者への支援で必要なことはどのようなことだと思いますか(主なもの3つまでに○)

㊨ ㊩
 H28
 問 14

1. 高齢者の働く場の確保（就労機会の拡大）
2. 世代間交流の場づくり
3. 生きがいをもてるような活動機会の拡大
4. ボランティア活動の育成・充実
5. 隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進
6. 地域でのリハビリテーション事業の推進
7. 介護している家族への支援
8. 介護保険施設(特養などの入所施設)や有料老人ホーム，サービス付き高齢者向け住宅の充実
9. 介護保険以外の在宅生活を支援する福祉サービスの充実
10. 往診や緊急時の対応など医療体制の充実
11. 認知症施策の充実
12. 建物・道路等を高齢者に配慮したまちづくり
13. 災害時の避難誘導體制の充実
14. 健康づくり・介護予防の充実
15. 移動手段の充実
16. その他（)
17. 特にない

㊨ ㊩
 H28
 ※なし

問 19 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい
2. いいえ

㊨ ㊩
 H28
 ※なし

問 20 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい
2. いいえ

㊨ ㊩
 H28
 ※なし

問 21 認知症予防の方法として、重要なことはどのようなことだと思いますか
 (主なもの3つまでに○)

1. 家族や隣人等との会話
2. 運動・スポーツ
3. 早期発見のための受診
4. 単調な生活を送らないようにする
5. 生活習慣病にかからないようにする
6. 仕事をする
7. その他（)

㊦ ㊩

問 22 認知症の人への支援で必要なことはどのようなことだと思いますか
 (主なものを3つまでに○)

H28
問 15

1. 医療・介護・地域が連携した早期発見・早期診断のしくみづくり
2. 予防教室や講演会など市民に対する啓発
3. 家族の交流会や相談会などの支援
4. 認知症の介護・コミュニケーション方法等, 家族向け研修会の開催
5. 認知症を見守るボランティアなどのしくみづくり
6. 行方不明高齢者などに対する福祉サービス制度の充実
7. 認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備
8. 成年後見制度や虐待防止などの制度の充実
9. 若年性認知症(64歳以下の発症)に対する支援
10. 地域で相談できる場所
11. 関係機関のネットワークづくり
12. 困ったときに訪問して関係機関につないでくれる機関
13. その他 ()

㊦ ㊩

問 23 外出する際の移動手段は何ですか(○はいくつでも)

H28
問 16

- | | | |
|---------------------|---------------|------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. 自動車(人に乗せてもらう) |
| 4. 電車 | 5. 路線バス | 6. 病院や施設のバス |
| 7. 車いす | 8. 電動車いす(カート) | 9. 歩行器・シルバーカー |
| 10. タクシー(介護タクシーを含む) | 11. その他 () | |

㊦ ㊩

【問 23 で「5. 路線バス」とお答の方に問 23-1・問 23-2 についてお聞きします】※それ以外の方は問 24 へ

H28
問 17

問 23-1 ご本人が路線バスを利用する主な理由は何ですか(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 停留所が自宅に近いから | 2. 他に移動手段がないから |
| 3. 行きたい場所に運行するから | 4. 車の運転ができないから |
| 5. 利用したい時間帯に運行しているから | 6. 利用しやすい運賃だから |
| 7. 運賃助成で半額になるから | 8. その他 () |

㊦ ㊩

問 23-2 ご本人が路線バスを利用する主な目的は何ですか(○はいくつでも)

H28
問 19

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 | 3. 趣味・教養の活動 |
| 4. スポーツ | 5. ボランティア活動 | 6. 老人クラブ活動 |
| 7. 自治会・町内会の活動 | 8. 通勤 | 9. その他 () |

㊦

問 24 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(1つに○)

H28
問 20

※同居していない子どもや親族等からの介護を含む。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. ない ⇒ 調査はこれで終了です。 | } ⇒ 次ページのB票へ進んでください |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | |
| 3. 週に1~2日ある | |
| 4. 週に3~4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

㊦
H28
問 8

問 8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つに〇）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

- | | | | |
|------------------------------------|---|---|---------------|
| 1. フルタイムで働いている
2. パートタイムで働いている | } | ⇒ | 問 8-1～問 8-3 へ |
| 3. 働いていない
4. 主な介護者に確認しないと、わからない | } | ⇒ | 調査はこれで終了です |

㊦
H28
問 9

【問 8 で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」とお答えの方に、問 8-1～問 8-3 についてお聞きします】

問 8-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか（〇はいくつでも）

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、「2.」～「4.」以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

㊧
H28
問 10

問 8-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（主なもの3つまでに〇）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他（）
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

㊦
H28
問 11

問 8-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに〇）

- | | |
|---|--|
| 1. 問題なく、続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない | 2. 問題はあるが、何とか続けていける
4. 続けていくのは、かなり難しい |
|---|--|

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました